PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-242775

(43) Date of publication of application: 08.09.2000

(51)Int.CI.

5/00 GO6T HO4N 1/60 HO4N

HO4N 9/64

(21)Application number: 11-041445

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

19.02.1999

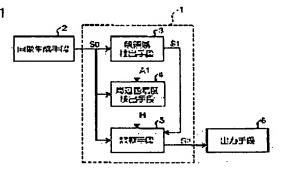
(72)Inventor: ITO WATARU

(54) METHOD AND DEVICE FOR PROCESSING IMAGE, AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make a facial area to be perceived so as to have an appropriate color and/or a density without being affected by the color and/or density around the facial area in an image including a person.

SOLUTION: A facial area extracting means 3 extracts a facial area A1 from an image including a person, and an ambient color density detecting means 4 detects color density information H representing the color and/or density (color density) around the area A1. An adjusting means 5 adjusts the color density of the area A1 on the basis of the information H detected by the means 4. Then, the area A1 is made to be perceived so as to have an appropriate color density without being affected by the color density around the area A1 by reproducing the adjusted image.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出額公開番号 特開2000-242775 (P2000-242775A)

(43)公開日 平成12年9月8日(2000.9.8)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ			テーマコード(参考)	
G06T	5/00		G06F 1	5/68	310	A 5B057	
H 0 4 N	1/60		H 0 4 N 9/64		J 5C066		
	1/46			1/40		D 5C077	
	9/64	·		1/46		Z 5C079	
			審査請求	未簡求	請求項の数3	OL (全 4 頁)	
(21)出願番号		特願平11-41445	(71)出顧人		201 真フイルム株式:	会 社	
(22)出願日		平成11年2月19日(1999.2.19)		神奈川	具南足柄市中沼:	210番地	
	•		(72)発明者	伊藤	度		
				神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富 士写真フイルム株式会社内			
		·	(74)代理人	1000731	184		
				弁理士	柳田 征史	(外1名)	
			·				
			1				

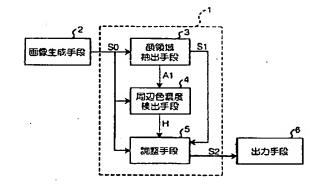
最終頁に続く

(54) [発明の名称] 画像処理方法および装置並びに記録媒体

(57)【要約】

【課題】 人物を含む画像において、顔領域の周辺の色および/または濃度に影響されることなく、適正な色および/または濃度となるように顔領域が知覚されるようにする。

【解決手段】 顔領域抽出手段3において、人物を含む画像から顔領域A1を抽出し、周辺色濃度検出手段4において、顔領域A1周辺の色および/または濃度(色濃度)を表す色濃度情報Hを検出する。調整手段5において、周辺色濃度検出手段4にて検出された色濃度情報Hに基づいて顔領域A1の色濃度を調整する。そして、調整後の画像を再生することにより、顔領域A1周辺の色濃度に影響されないで、適正な色濃度となるように顔領域A1が知覚されることとなる。



【特許請求の範囲】

【請求項】】 人物を含む画像に対して画像処理を施す 画像処理方法において、

前記画像から前記人物の顔領域を抽出し、

該顔領域周辺の濃度情報および/または色情報に基づい て前記顔領域の濃度および/または色を調整することを 特徴とする画像処理方法。

【請求項2】 人物を含む画像に対して画像処理を施す 画像処理装置において、

前記画像から前記人物の顔領域を抽出する顔領域抽出手 10 段と、

該顔領域周辺の濃度情報および/または色情報に基づい て前記顔領域の濃度および/または色を調整する調整手 段とを備えたことを特徴とする画像処理装置。

【請求項3】 人物を含む画像に対して画像処理を施す 画像処理方法をコンピュータに実行させるためのプログ ラムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体にお WT.

前記画像から前記人物の顔領域を抽出する手順と、

て前記顔領域の濃度および/または色を調整する手順と を有することを特徴とするコンピュータ読取り可能な記 録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、人物を含む画像に 対して画像処理を行う画像処理方法および装置並びに画 像処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラ ムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体に関す るものである。

[0002]

【従来の技術】人物写真を観察する際に最も注目される 部分は人物の顔であり、高品質の写真を作成するために は人物の顔を適正な色および/または濃度となるように 修正する必要がある。このため、人物画像の色相値およ び彩度値の分布に基づいて人物画像を領域分割して顔候 補領域を抽出し、さらに顔候補領域の近傍に位置する近 傍領域の形状に基づいて顔領域を抽出し、この顔領域の 色および/または濃度に基づいて写真感光材料への露光 または濃度となるように人物写真を作成する方法が提案 されている(例えば特開平6-67320号)。また、 影やストロボの影響により照明ムラが生じた画像から人 物の顔領域を抽出し、顔領域から照明ムラを除去して露 光量を決定し、どの人の顔も適正な色および/または濃 度となるように人物写真を作成する方法も提案されてい る(特開平8-110603号)。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、人間の

域周辺の色および濃度により影響されることが知られて いる (Color AppearanceModel, M.D.Fairchild, ADDISO N-WESLEY, 1998)。 すなわち、同一の濃度を有するもの であっても、周辺が暗いと明るく感じ、周辺が明るいと 暗く感じる。例えば、同一グレー濃度の領域を同一濃度 を背景として観察した場合は、これらの領域は同一濃度 として知覚されるが、一方の背景を黒、他方の背景を白 とした場合は各領域の濃度は異なるものとして知覚され ることとなる。

【0004】したがって、上記特開平6-67320 号、同8-110603号に記載されたように、顔領域 のみに対して適正な色および濃度となるような処理を施 しても、その周辺の領域の色や濃度の影響により、知覚 される顔領域の色や濃度が適正なものとならないおそれ

【0005】本発明は上記事情に鑑みなされたものであ り、人物の顔の色および/または濃度をその周辺領域に 影響されることなく常に適正なものとなるように画像処 理を行うことができる画像処理方法および装置並びに画 該顔領域周辺の濃度情報および/または色情報に基づい 20 像処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラ ムを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体を提供 することを目的とするものである。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明による画像処理方 法は、人物を含む画像に対して画像処理を施す画像処理 方法において、前記画像から前記人物の顔領域を抽出 し、該顔領域周辺の濃度情報および/または色情報に基 づいて前記顔領域の濃度および/または色を調整すると とを特徴とするものである。

【0007】ととで、「顔領域を抽出する」方法として 30 は、上記特開平6-67320号、同8-110603 号に記載された方法の他、オペレータがライトペンを用 いてマニュアルにより顔領域を抽出する方法、例えば特 開平5-274438号公報、同5-307605号公 報などに記載されたニューラルネットワークにより顔領 域を抽出する方法を用いてもよい。

【0008】本発明による画像処理装置は、人物を含む 画像に対して画像処理を施す画像処理装置において、前 記画像から前記人物の顔領域を抽出する顔領域抽出手段 量を決定することにより、人物の顔が適正な色および/ 40 と、該顔領域周辺の濃度情報および/または色情報に基 づいて前記顔領域の濃度および/または色を調整する調 整手段とを備えたことを特徴とするものである。

> 【0009】なお、本発明による画像処理方法をコンピ ュータに実行させるためのプログラムとして、コンピュ ータ読取り可能な記録媒体に記録して提供してもよい。 [0010]

【発明の効果】本発明によれば、顔領域の周辺の濃度情 報および/または色情報に基づいて、顔領域の濃度およ び/または色を調整するようにしたため、顔領域周辺の 視覚はある領域の色および濃度を認識する際に、その領 50 濃度および色に影響されることなく、顔領域の濃度およ

び/または色を適正に知覚されるものとすることができ る。

[0011]

【発明の実施の形態】以下図面を参照して本発明の実施 形態について説明する。

【0012】図1は本発明の実施形態による画像処理装 置の構成を示す概略ブロック図である。図1に示すよう に、本実施形態による画像処理装置]は、デジタルカメ ラ、スキャナ等の画像生成手段2において得られた人物 を含む画像を表す画像データS0に対して処理を施すも のであり、画像データS0により表される画像から人物 の顔領域A 1を抽出する顔領域抽出手段3と、顔領域A 1周辺の色および/または濃度(以下色濃度とする)を 色濃度情報Hとして検出する周辺色濃度検出手段4と、 周辺色濃度検出手段4において検出された顔領域A1周 辺の色濃度情報 Hに基づいて、顔領域抽出手段 3 におい て抽出された顔領域Alを表す顔画像データSlに対し て色濃度を調整する処理を施して処理済み画像データS 2を得る調整手段5とを備えてなる。処理済み画像デー タS2はプリンタ、モニタ等の出力手段6において出力 20 される。

【0013】顔領域抽出手段3においては、上記上記特 開平6-67320号、同8-110603号に記載さ れた方法の他、オペレータがライトペンを用いてマニュ アルにより顔領域A 1を抽出する方法、例えば特開平5 - 2 7 4 4 3 8 号公報、同5 - 3 0 7 6 0 5 号公報など に記載されたニューラルネットワークにより顔領域A1 を抽出する方法等、従来の方法により顔領域A 1 が抽出

【0014】周辺色濃度検出手段4は、顔領域抽出手段 30 3において抽出された顔領域A1の周辺領域を決定し、 その周辺領域内における各画素の浪度の平均値を算出 し、この平均値を色濃度情報Hとして検出する。具体的 には、顔領域A 1が図2に示すように円形の領域として 抽出された場合、この領域の半径 r の 3 倍の半径 3 r を 有する同心円領域のうち顔領域 A 1 を除いた部分を周辺 領域A2として設定する。そして、周辺領域A2内の濃 度の平均値を色濃度情報Hとして算出する。なお、平均 値を求める際に、高彩度の画素を除外することが好まし い。さらに、図3に示すように周辺領域A2を8等分 し、各領域の画素における濃度の平均値を求め、各領域 の平均値のメディアン値を求めるようにしてもよい。と れにより、高彩度の微小領域による周辺領域A2の濃度 の変動を防止することができる。また、周辺色濃度検出 手段4は、周辺領域A2の色を求め、この色に関する情 報を色濃度情報日に含めるものであってもよい。

【0015】調整手段5は、周辺色濃度検出手段4にお いて求められた顔領域Alの周辺領域A2における色濃 度情報Hに基づいて顔領域A1を表す顔画像データS1

て求めた周辺領域A2の濃度がQ、顔領域A1の濃度が Kである場合に、下記の式(1)により顔領域A1の各 画素の信号値を調整する。

 $(0016) \text{ K new} = \text{K} + \beta (Q - \text{K})$ 但し、Knewは処理後の画素値であり、βは図4に示す ようなテーブルとする。とのように式(1)に示す演算 を行うことにより、顔領域Alよりもその周辺の濃度の 方が高い場合には顔領域Alの濃度が高くなるように修 正され、周辺の濃度の方が低い場合には顔領域Alの濃 度が低くなるように修正される。なお、βは定数であっ てもよい。また、下記の式(2)により顔領域A1の各 画素の信号値を調整してもよい。

[0017]

 $K \text{ new} = K + \alpha \cdot \beta (Q - K)$ (2) CCで、αは顔領域A1の色に応じて値が変わる関数で あり、顔領域A1の画素値Kの色相が色度図上において 肌色に近いほど 1、肌色から離れるほど0となるような 値となるものである。これにより、顔領域Alが肌色部 分のみでなく髪の毛等を含んで抽出されているような場 合にも、顔領域A1において肌色部分の濃度が大きく修 正されることとなるため、顔領域Alの境界において濃

【0018】なお、調整手段5においては、上記式

度が不自然に変更されるととを防止できる。

(1)、(2)により顔領域A1の濃度を調整している が、Q-KとKnewとの関係を表すテーブルを予め作成 しておき、このテーブルに基づいて顔領域A1の濃度を 調整してもよい。また、色濃度情報Hに周辺領域A2の 色に関する情報も含まれている場合には、周辺領域A2 の色にも基づいて、顔領域Alの色を調整してもよい。 例えば、周辺領域A2の色が青い場合には、顔領域A1 の色が青みがかって知覚されるため顔色が悪く見える。 とのため、顔領域A 1 を赤みがかった色となるように色 変換することが好ましい。さらに、色濃度情報Hを色に 関する情報のみからなるものとして、周辺領域A2の色 に基づいて、顔領域A1の色のみを修正してもよい。 【0019】次いで、本実施形態の動作について説明す る。図5は、本実施形態の動作を示すフローチャートで ある。まず、画像生成手段2において生成された画像デ ータS0が画像処理装置1に入力される(ステップS 1)。画像処理装置1においては、顔領域抽出手段3に おいて人物の顔領域A1が抽出される(ステップS 2)。この顔領域Alを表す画像データを顔画像データ S1とする。次いで、周辺色濃度検出手段4において、 顔領域A1周辺の色濃度情報Hが検出される(ステップ S3)。そして、この色濃度情報Hに基づいて、上述し たように調整手段5 において顔領域A 1 の色濃度が調整 されて処理済み画像データS2が得られる(ステップS 4)。処理済み画像データS2は出力手段6において出 力される(ステップS5)。 の浪度を調整する。例えば、上述したように平均値とし 50 【0020】このように、本実施形態によれば、抽出さ

れた顔領域A 1 の周辺の色濃度に基づいて、顔領域A 1 の色濃度を調整するようにしたため、顔領域A 1 周辺の色濃度に影響されるととなく、適正な色濃度に知覚されるように顔領域A 1 を修正するととができる。

【0021】なお、上記実施形態においては、画像生成 手段2において取得された画像データS0に対して処理 を行っているが、上記特開平6-67320号、同8- 110603号に記載された方法によって、顔領域A1 が適正な濃度となるように修正された画像に対して本発 明による処理を施してもよい。この場合、上記特開平6 10 1-67320号、同8-110603号に記載された方 法を実施するための装置における顔領域抽出手段を本発 明による顔領域抽出手段と兼用することができる。 4

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態による画像処理装置の構成を*

*示す概略プロック図

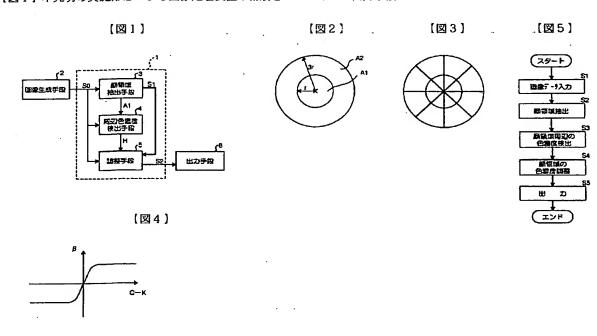
【図2】周辺領域の色濃度の検出を説明するための図 (その1)

【図3】周辺領域の色濃度の検出を説明するための図(その2)

【図4】濃度調整を行う演算において用いられる関数を 示す図

【図5】本実施形態の動作を示すフローチャート 【符号の説明】

- 1 画像処理装置
- 2 画像生成手段
- 3 顔領域抽出手段
- 4 周辺色濃度検出手段
- 5 調整手段
- 6 出力手段



フロントページの続き

Fターム(参考) 58057 AA20 BA02 CA01 CA08 CA12

CA16 CB01 CB08 CB12 CB16

CC01 CE11 CE17

5C066 AA01 AA03 AA05 AA13 BA20

CA17 EC01 GA01 GA05 GB01

HA01 JA03 KE02 KE03 KM01

KM11 LA02

5C077 LL01 MP08 NN02 PP37

5C079 LA06 NA03 NA05